

愛媛県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1 位 物 質	2 位 物 質	3 位 物 質
1	松山市	505,273,628	EPN 501,528,000	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (C:12～15及びその混合物) 1,152,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 766,800
2	西予市	19,131,570	EPN 18,960,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 66,300	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 28,400
3	伊予郡松 前町	9,800,496	EPN 9,600,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 68,000	アクリロニトリル 64,680
4	新居浜市	2,821,939	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 2,210,170	ニッケル化合物 224,500	亜鉛の水溶性化合物 218,691
5	西条市	1,706,683	カドミウム及びその化合物 649,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 392,870	セレン及びその化合物 340,100
6	四国中央 市	1,529,140	EPN 1,272,000	2,2-ジブロモ-2-シアノアセトアミド 216,000	亜鉛の水溶性化合物 26,291
7	宇和島市	408,575	EPN 408,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 323	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 170